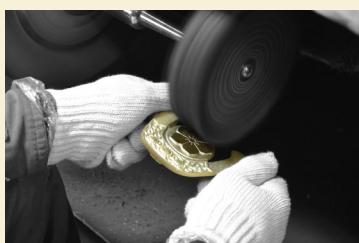


大河ドラマ
麒麟がくる



兜の前立ては鍔形で中央に明智家の「桔梗紋」を配し、さらに熟練職人により鏡面にまで磨き上げています。そして左右の吹返は明智家の桔梗紋に多用される水色で彩色を施しています。戦場で用いられる兜ですが、才知に富んだ光秀の人柄を思い、落ち着いた印象に仕上げております。



鎌物の本場「高岡」

四百年の歴史を育んできた銅器産業の町、富山県高岡市。この地で作られる鎌造兜は、原型師、鎌物師、研磨など、伝統工芸を受け継ぐ職人たちの手により、丹精を込めて作られています。その確かな技術が生み出す逸品を、インテリアとして日々のくらしの中で感じていただきたいと思っております。

写真：桔梗紋に鏡面磨きを施す様子

明智光秀公兜 ￥15,000 (税抜き)

日本製

兜寸法 高さ 13×幅 19.5×奥行12.5cm
付属品 敷布 (21cm角)、木札

材質 垂鉛合金、真鍮／ニッケルメッキ、金メッキ、塗装仕上

〈200セット限定販売〉

「麒麟がくる」タイトルロゴ許諾商品

銀雅堂 GIN GYA DO

株式会社ナガエ アート事業部 〒933-0319 富山県高岡市荒屋敷 278
TEL.0766-31-5622 FAX.0766-31-6777

明智光秀